



四季の郷交流広場

歳入

（町の収入）

質疑

都市計画税率の見直しは

議員

都市計画税について、都市計画事業に見合った課税税率の採用をすすめる考えはあるか。

現在のところ税率を変更する考え方は持っていない。

議員

今後の都市計画事業の在り方と税に対する考えは。

当局

道路、公園、下水道事業などの都市計画事業や土地区画整理事業などの経費に充当しているが、これらの事業費に対しては大きな金額ではないことから、

当局

財源として大きなウエイトを占めており、固定資産税との整合性を取りながら、今後の事業の状況や推移を確認しながら取り組んでいく。

町独自の収入源確保が必要では

議員

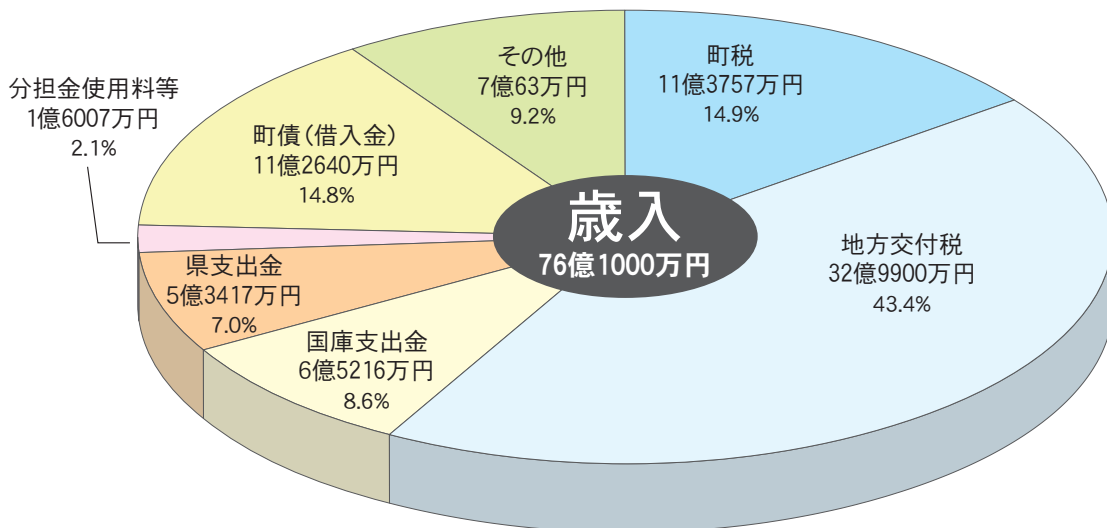
地方の財政状況が厳しい中で今後の財政運営と、ふるさと寄付金などの町独自の収入源確保に対する考え方は。

当局

交付税収入は人口減少により増加は見

込めないために、ふるさと納税制度のように町の努力でできる収入を大事にして予算編成している。消費税率の改正による影響を注視しながら、今後の交付税制度や法人税の見直しなども踏まえ、安定した財政基盤づくりに努めたい。

平成26年度一般会計収入予算



※万円未満は端数を整理しています。